服用(使用)薬の確保と管理

慢性疾患で毎日服用している薬は、最低でも「1週間分」をストックしましょう。停電や物流停止で薬局が閉まっても対応できます。

● 基本的な保管方法：多くの医薬品は25℃以下、直射日光、高温多湿を避けて保管が推奨されています。「冷所保存（2～8℃）」と記載がある薬は冷蔵庫で保管、注射薬、一部の点眼薬などがあります。ただし凍らせないように注意して下さい。薬の名称、用法、用量などが分かるように、処方された容器や薬袋で保管して下さい。

● 使用期限の管理：定期的に在庫をチェックし、期限切れの薬や3年以上前の内容が不明の薬は、薬局に持って行き適切に廃棄してもらいましょう。保管方法や期限が不明な薬も、お近くの薬局で気軽に相談してください。

被災地域が広範囲になる事も視野に入れて、薬のストックは2週間分あると安心です、一度、かかりつけ医に災害時の薬について相談すると良いです。処方された薬は、ローリングストック方式を用いて、非常持ち出し袋、薬の保管庫、すぐに服用する場所の3か所に分けて保管すると良いと思います。